

# 2017年6月期第1四半期 決算説明資料



2016.11.2  
株式会社アイスタイル  
証券コード：3660

# 第1四半期決算概要

# 第1四半期 / ハイライト

## 連結

### 各事業好調で増収も、先行投資等により減益

売上高 : **3,794** 百万円      前年同期比 : **121.5** %  
営業利益 : **320** 百万円      前年同期比 : **64.3** %

## On Platform 事業

### 広告・ソリューションサービスを中心に好調に推移

売上高 : **1,689** 百万円      前年同期比 : **118.0** %  
営業利益 : **611** 百万円      前年同期比 : **105.8** %

## Beauty Service 事業

### 増収も新規出店加速や新規事業への投資により減益

売上高 : **1,585** 百万円      前年同期比 : **121.0** %  
営業利益 : **19** 百万円      前年同期比 : **15.7** %

## Global 事業

### 中国の越境EC・卸売が伸長

売上高 : **487** 百万円      前年同期比 : **129.8** %  
営業利益 : **50** 百万円      前年同期比 : **242.5** %

## 第1四半期 / 業績概要

- 前年同期に比べ大きく増収も、本社オフィス増床や新規事業への先行投資等により減益
- 下期偏重の計画のため進捗率は高くはないものの、予算比では計画通りに推移

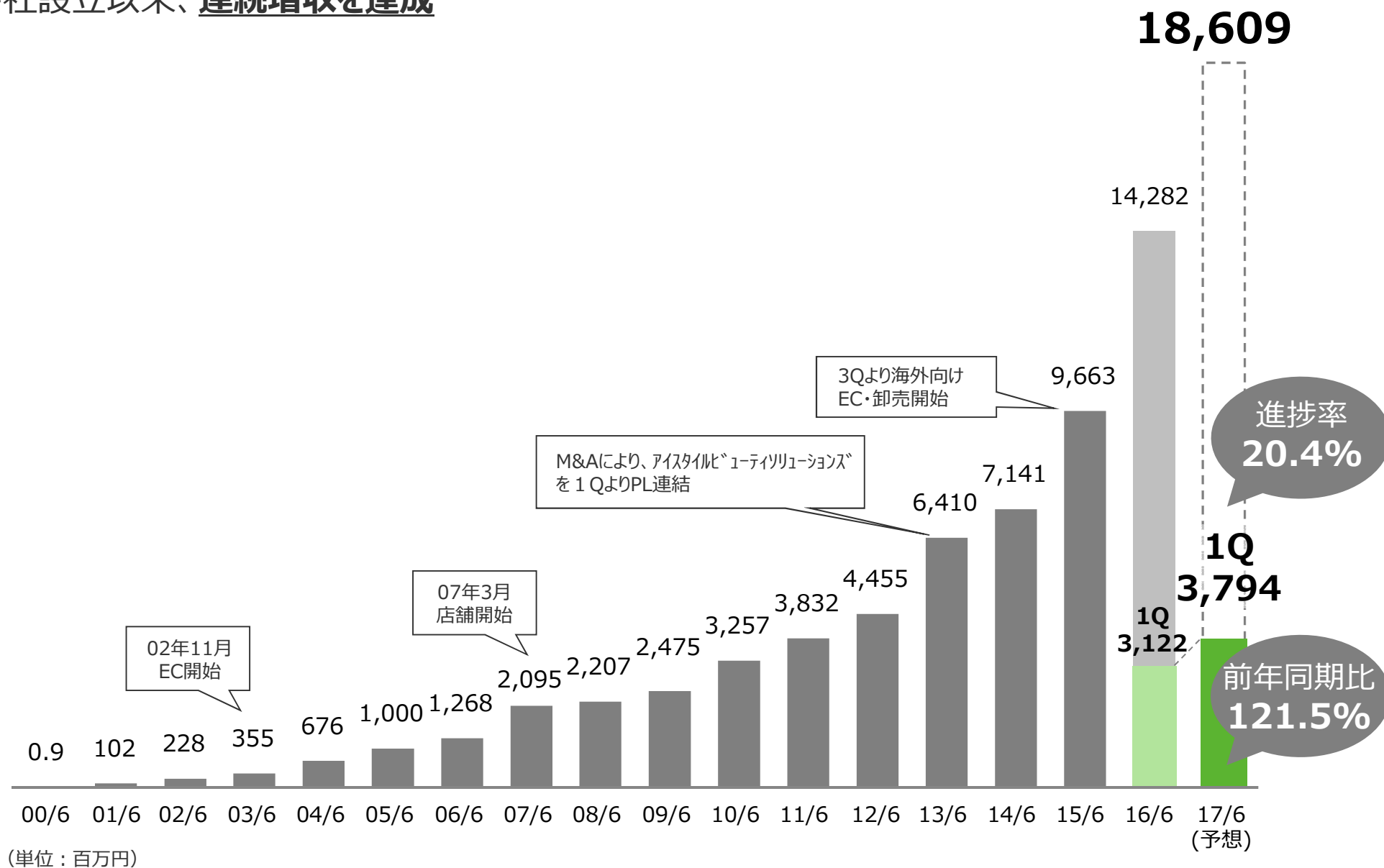
	2017年6月期 (7~9月)	2016年6月期 (7~9月)	前年同期比	2017年6月期 業績予想	進捗率
売上高	3,794	3,122	121.5%	18,609	20.4%
売上総利益	2,130	1,815	117.4%	—	—
販売管理費	1,810	1,316	137.5%	—	—
営業利益	320	498	64.3%	1,450	22.1%
経常利益	282	491	57.6%	1,352	20.9%
親会社株主に帰属 する純利益	180	494 <sup>※</sup>	36.4%	854	21.1%

(単位：百万円)

※ 前期の第1四半期において、インドネシア子会社の売却益177百万円を特別利益として計上しております

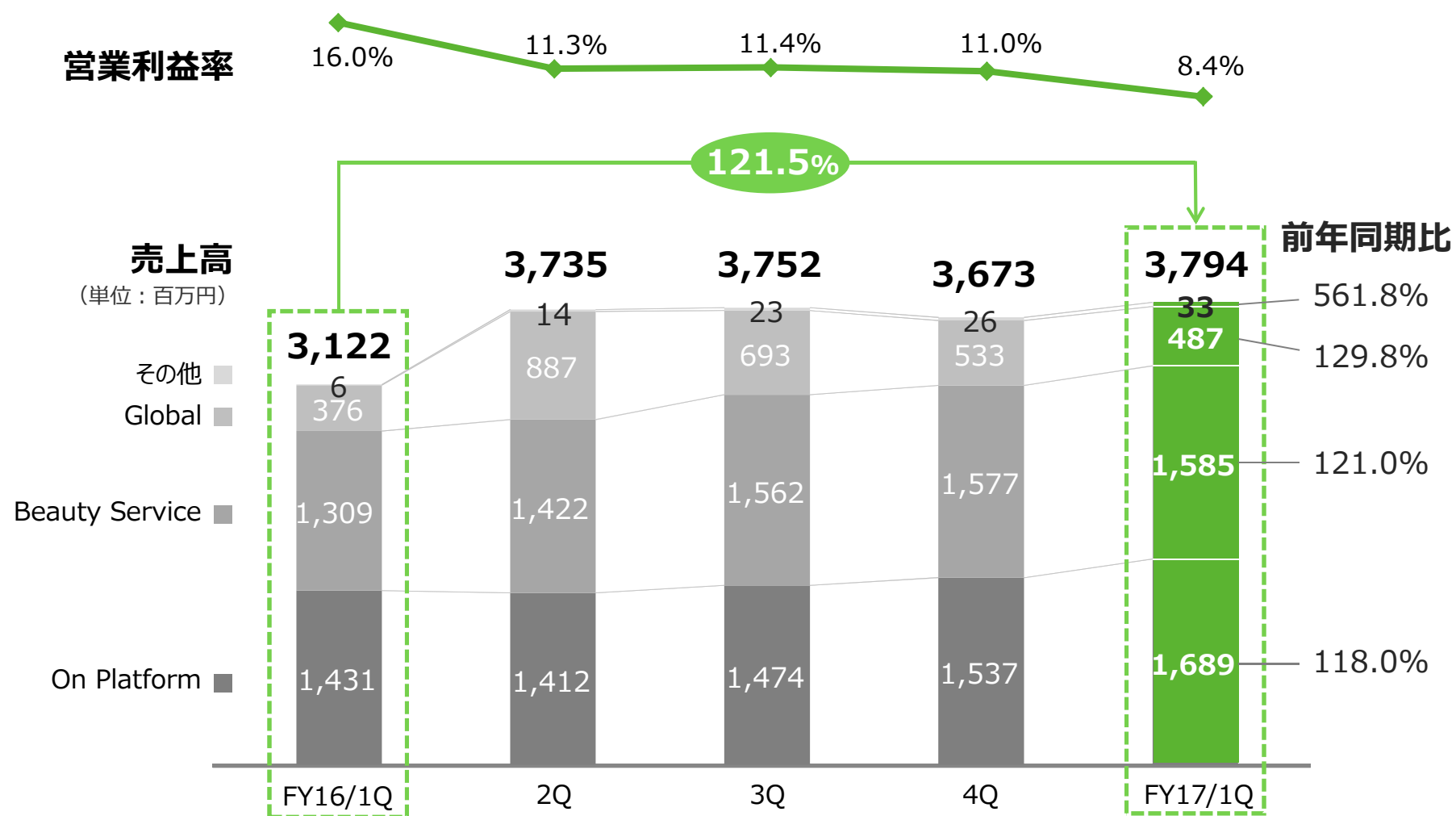
# 売上高の推移

- 会社設立以来、**連続増収を達成**



# セグメント別売上高推移

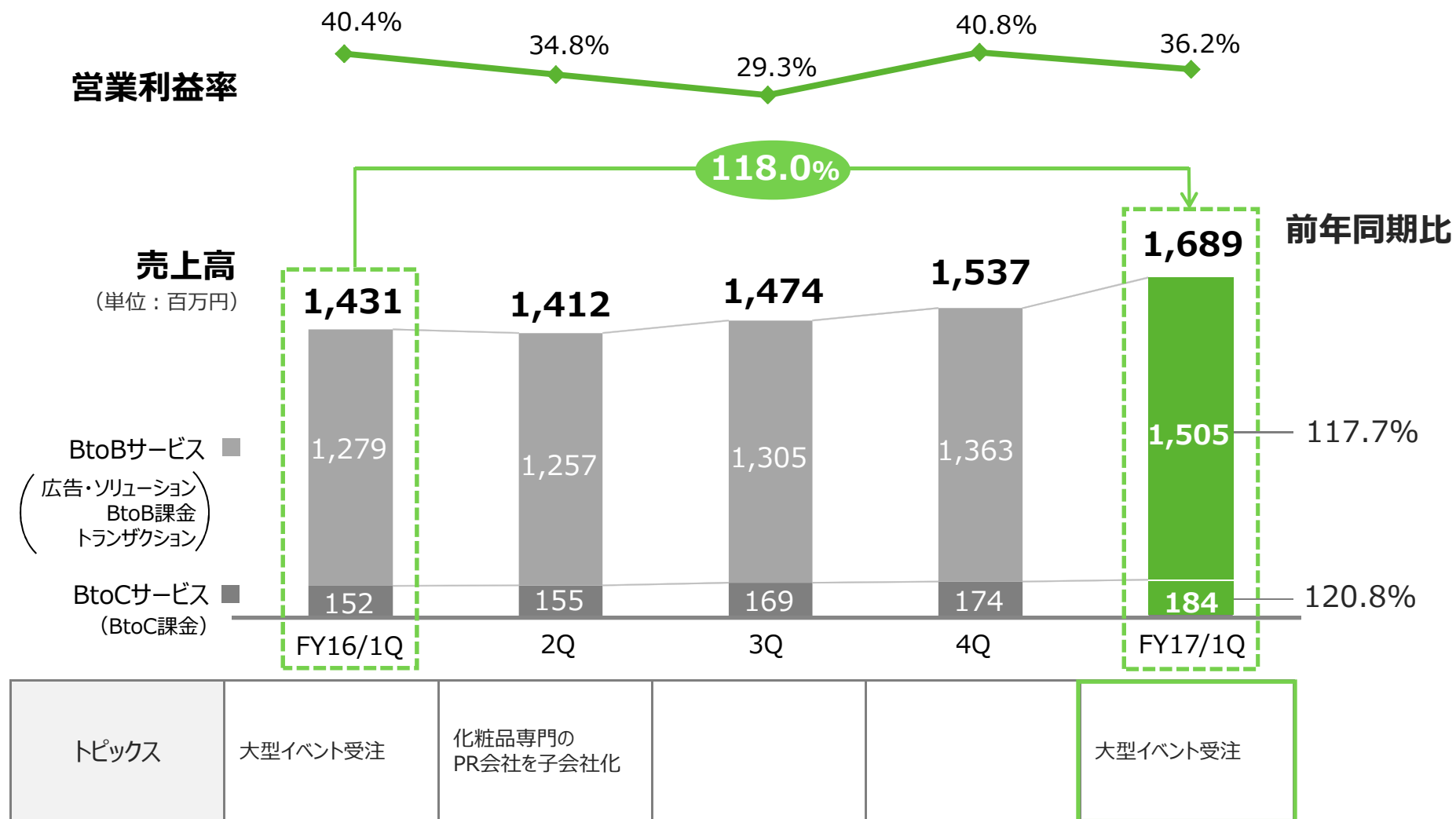
- 前年同期比で全ての事業が増収



※ 当社は1Qよりセグメントを変更しております。本資料に記載されている2016年6月期の2Q~4Qのセグメントに関する各数値は監査を受けたものではありません。

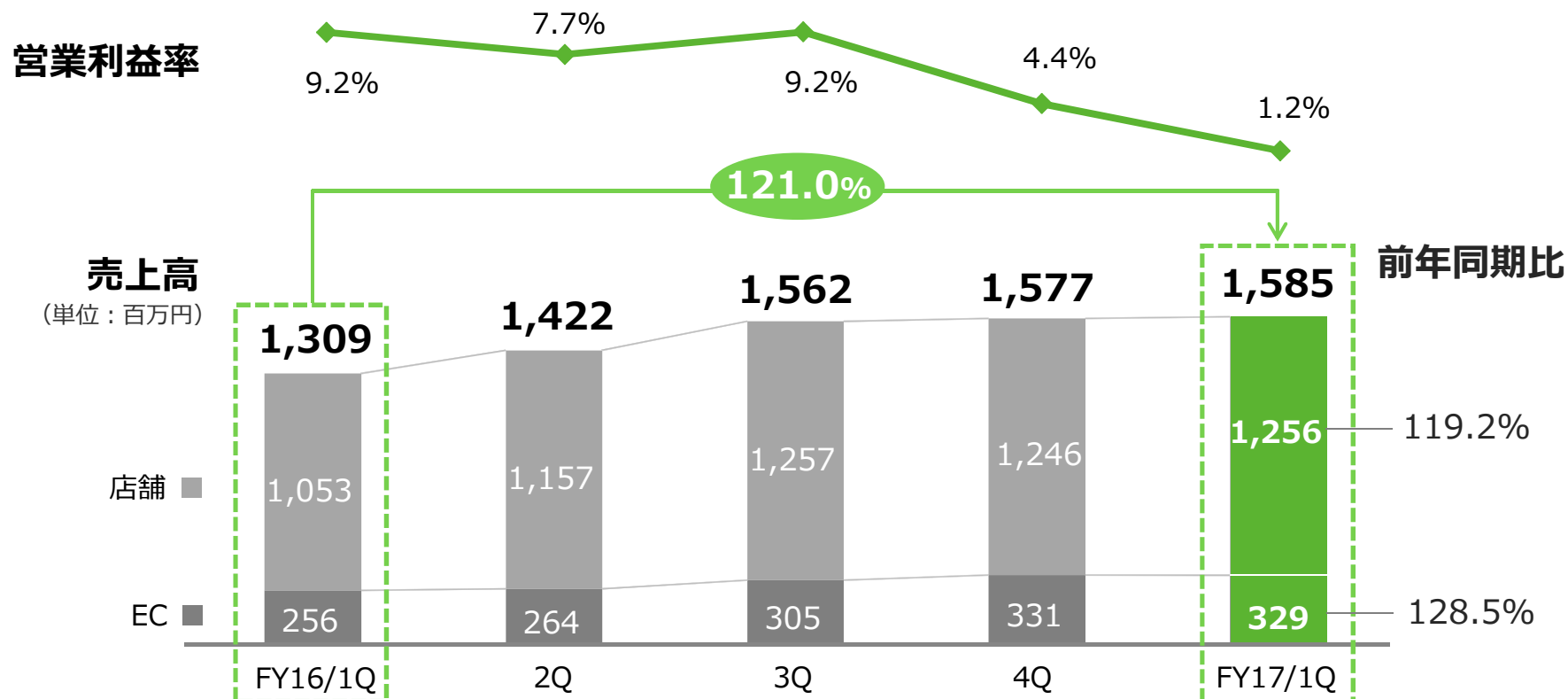
# セグメント別売上高推移 / On Platform事業

- 広告・ソリューションサービスやBtoB課金が好調に推移し、業績を牽引



# セグメント別売上高推移 / Beauty Service事業

- 新宿ルミネエスト店がリニューアルのため1か月閉店も、**既存店の成長や新規出店により増収**
- 開店間もない店舗の割合が増えていることや新規事業への投資のため利益率減少



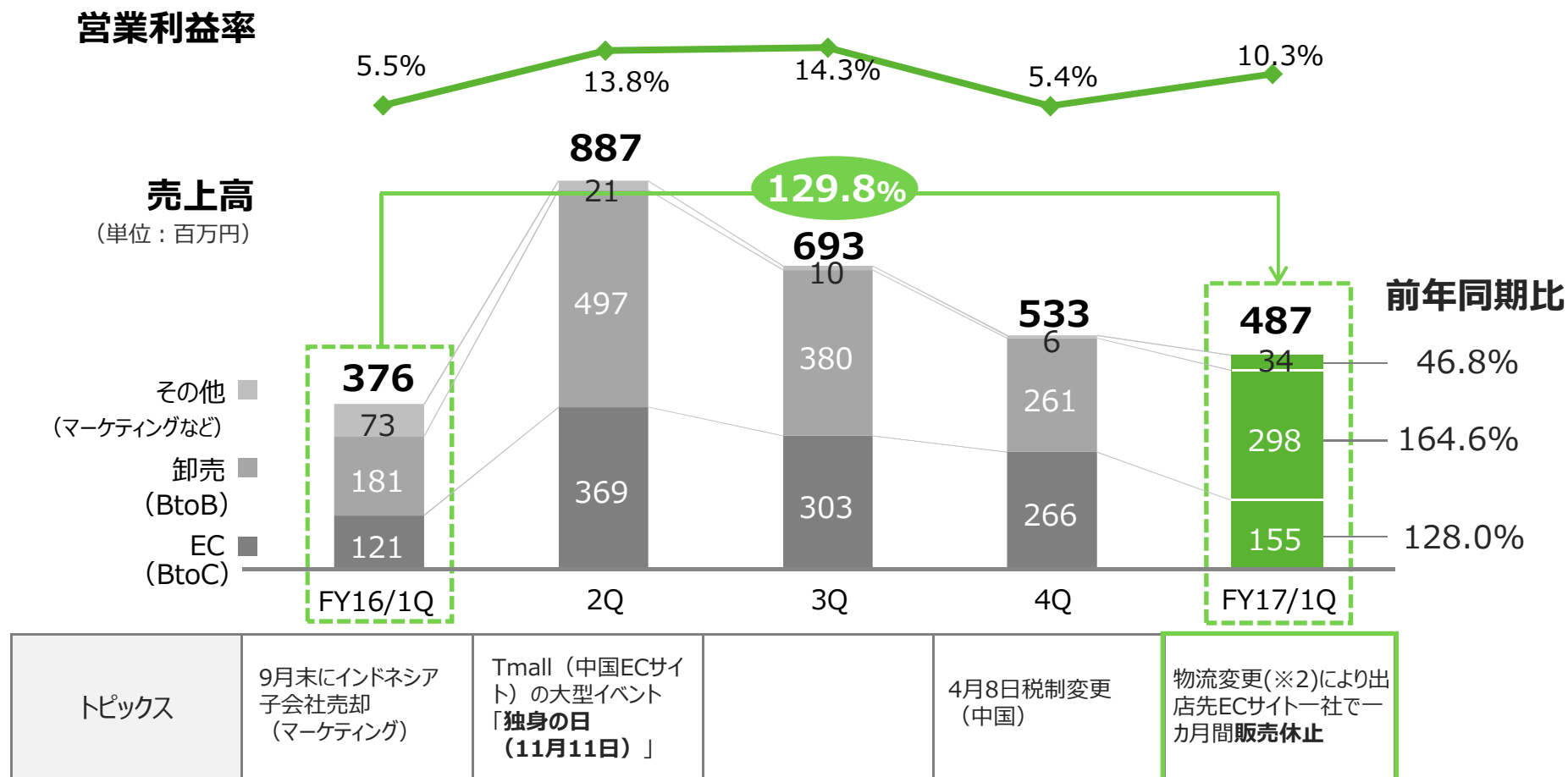
期末時点店舗数	6店舗	7店舗	8店舗	11店舗	13店舗
トピックス		溝口店：10月開店	京都店：3月開店	枚方店：5月開店 神戸店：5月開店 熊本店：6月開店	東京駅店：7月開店 札幌店：9月開店 新宿店：改装により 1か月閉店（8月）

※ 直近の店舗リストはP21をご覧ください



# セグメント別売上高推移 / Global事業

- 「独身の日」に向けて、マーケティングサービスが好調に推移し**利益率向上**
- 前期4Qの税制変更により一部の品目において売上鈍化も、10月から再度税制変更 ※1



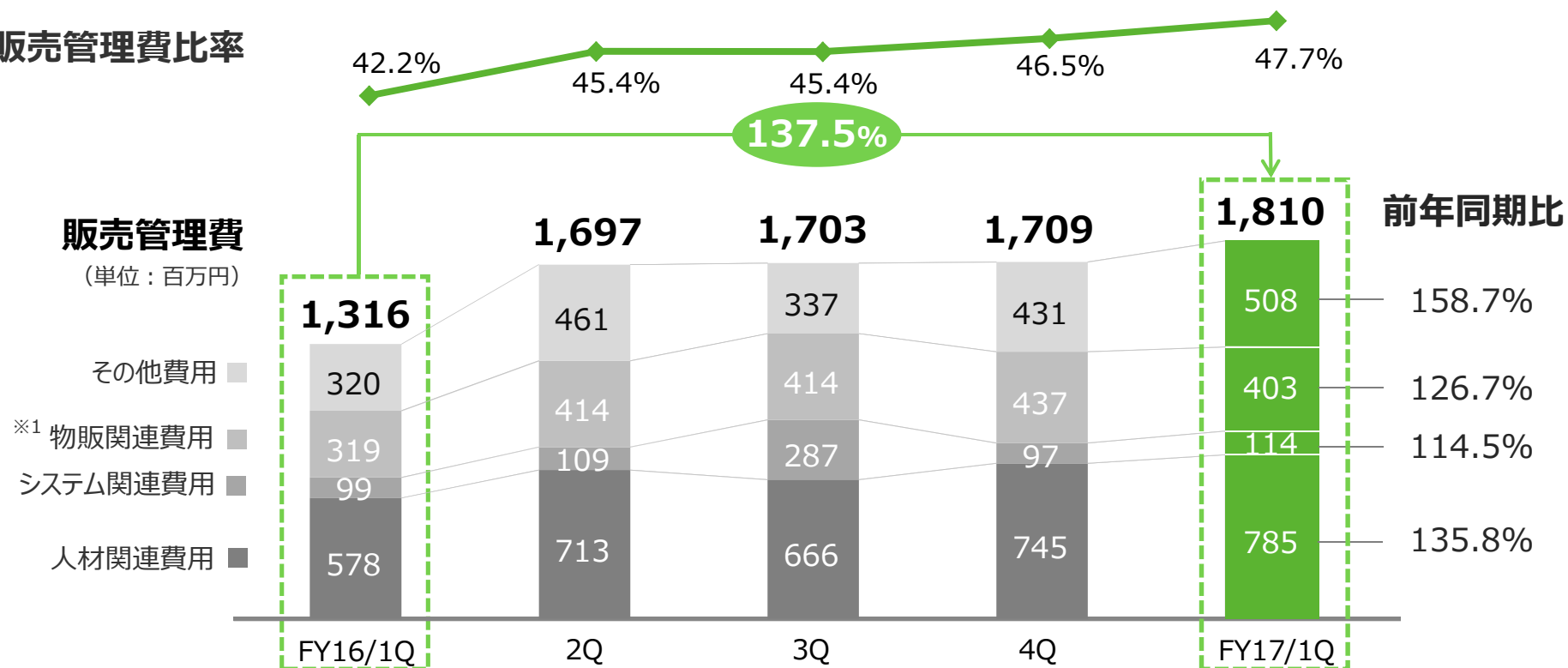
※1 詳細はP16をご覧ください

※2 2Qより物流費増加を見込む

# 販売管理費の推移

- 中長期を見据え、事業拡大と持続的な成長を実現するために採用を強化
- 人員増に備えた本社オフィス増床により賃料が増加

## 販売管理費比率



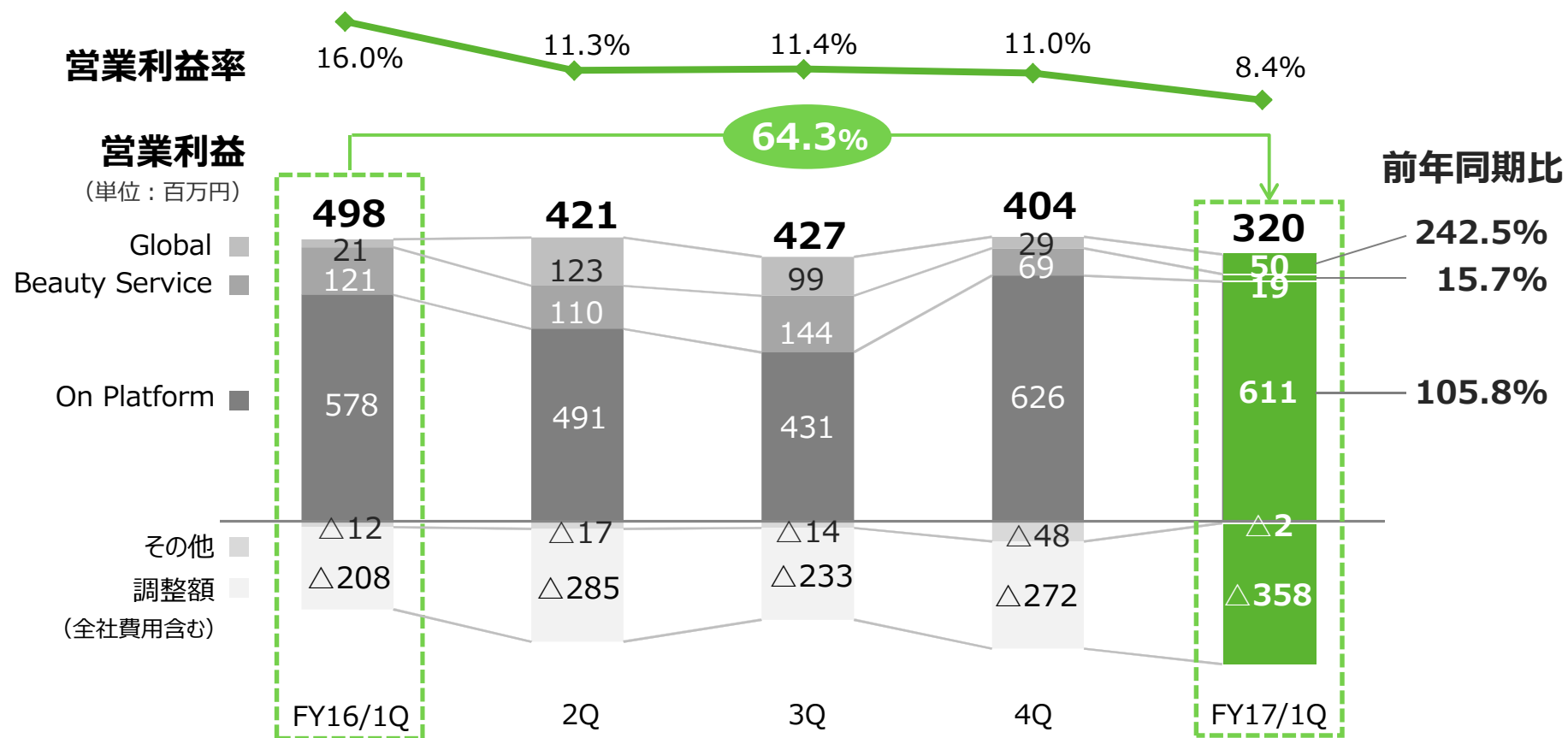
人員数 (業務委託等含む)	546人	576人	608人	662人	687人 <sup>※2</sup>
トピックス			ソフトウェア追加償却 (174百万円)		本社オフィス増床 (年間影響額約2億円)

※1 EC事業の配送費やモールへの支払手数料、店舗の家賃等、売上に連動する費用

※2 9月末をみなし取得日として株式会社Eat Smartおよび株式会社ユナイテッド・コスメの株式を取得しておりますが、1QにおいてはBSのみ連結しているため、上記人員数には含んでおりません。

# セグメント別営業利益の推移

- 人員の増加や本社オフィス増床により前年同期比で減益も、予算比では計画通りに推移



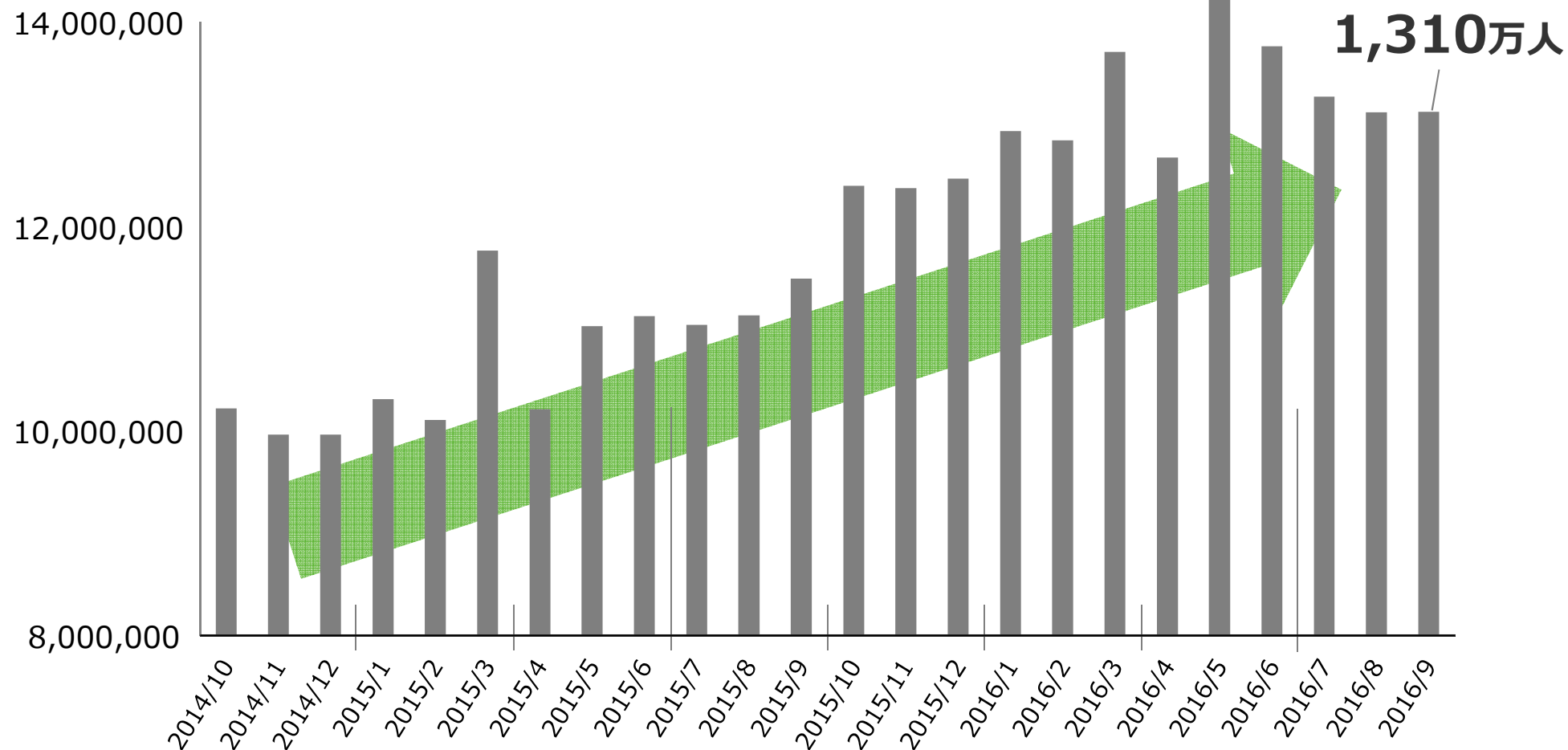
トピックス			【On Platform】 ソフトウェア追加償却 (174百万円)	【その他】 営業投資有価証券 の減損実施 (33百万円)	【Beauty Service】 新規出店加速等 により費用増加 【全社費用】 本社オフィス増床 (年間影響額約2億円)
-------	--	--	---	---------------------------------------	---

## ○ 運営サービスの状況

---

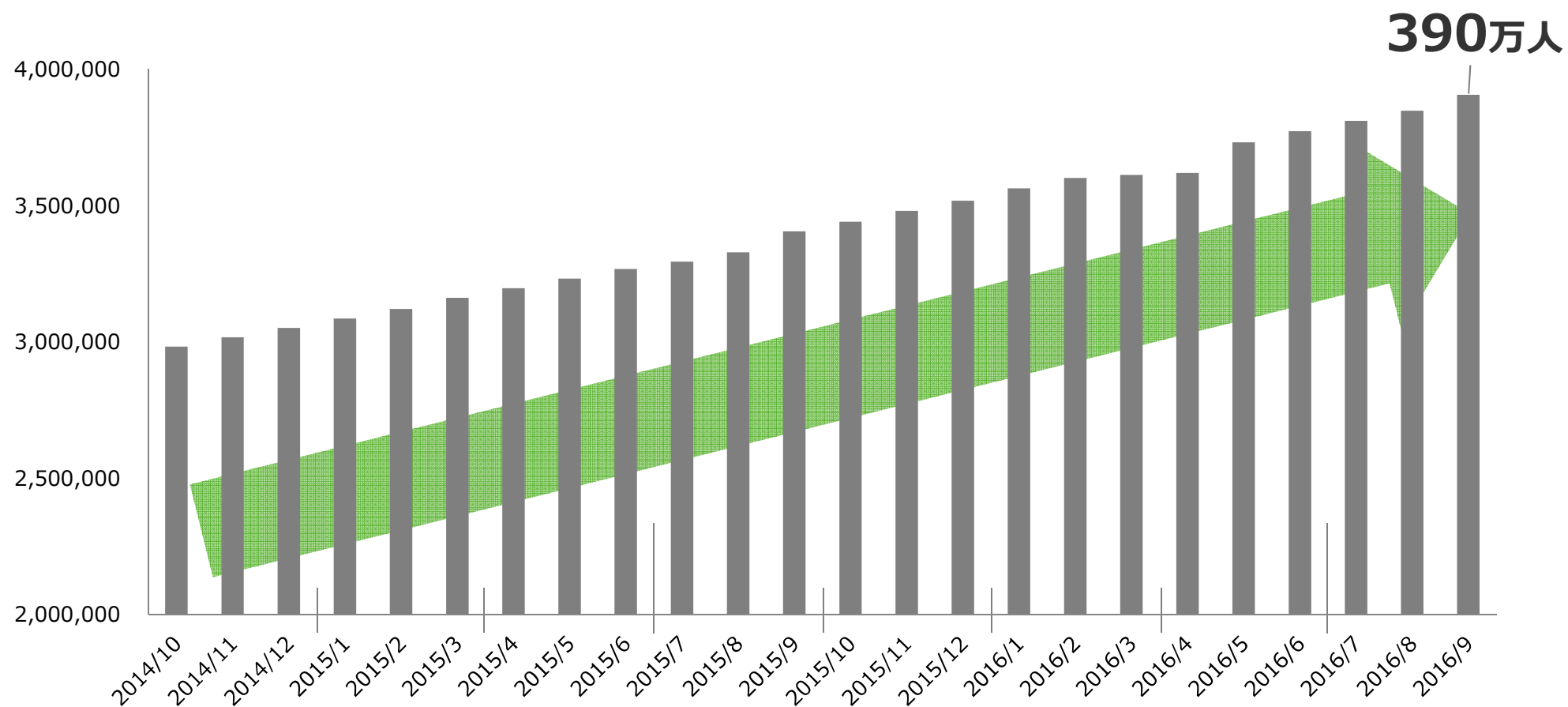
## 月間ユニークユーザー数の推移(全サイト合計)

- 季節的な変動は見られるものの、右肩上がりで推移。



# 会員数の推移

- 順調に成長し、390万人を突破



# On Platform事業 / 株式会社Eat Smartの子会社化

- 2016年9月に、「食と健康」をテーマに事業を推進する株式会社Eat Smartを子会社化
- 美容領域における食や健康という観点でのサービスを強化

## Eat Smart社の主なサービス



### 食品のカロリーや栄養のデータベース

食と健康の総合サポート「イートスマート」  
大手企業へのデータ提供も実施

みんなの食品クチコミサイト  
**mognavi**



**登録食品数：25万件**

**クチコミ数：70万件**

日本最大級の食品クチコミサイト「もぐナビ」

クスパ  
Cooking School Park



**2,500人の食のプロが登録**

料理教室のポータルサイト「クスパ」

## 当社グループとの連携

**サービス・コンテンツ  
の拡充**

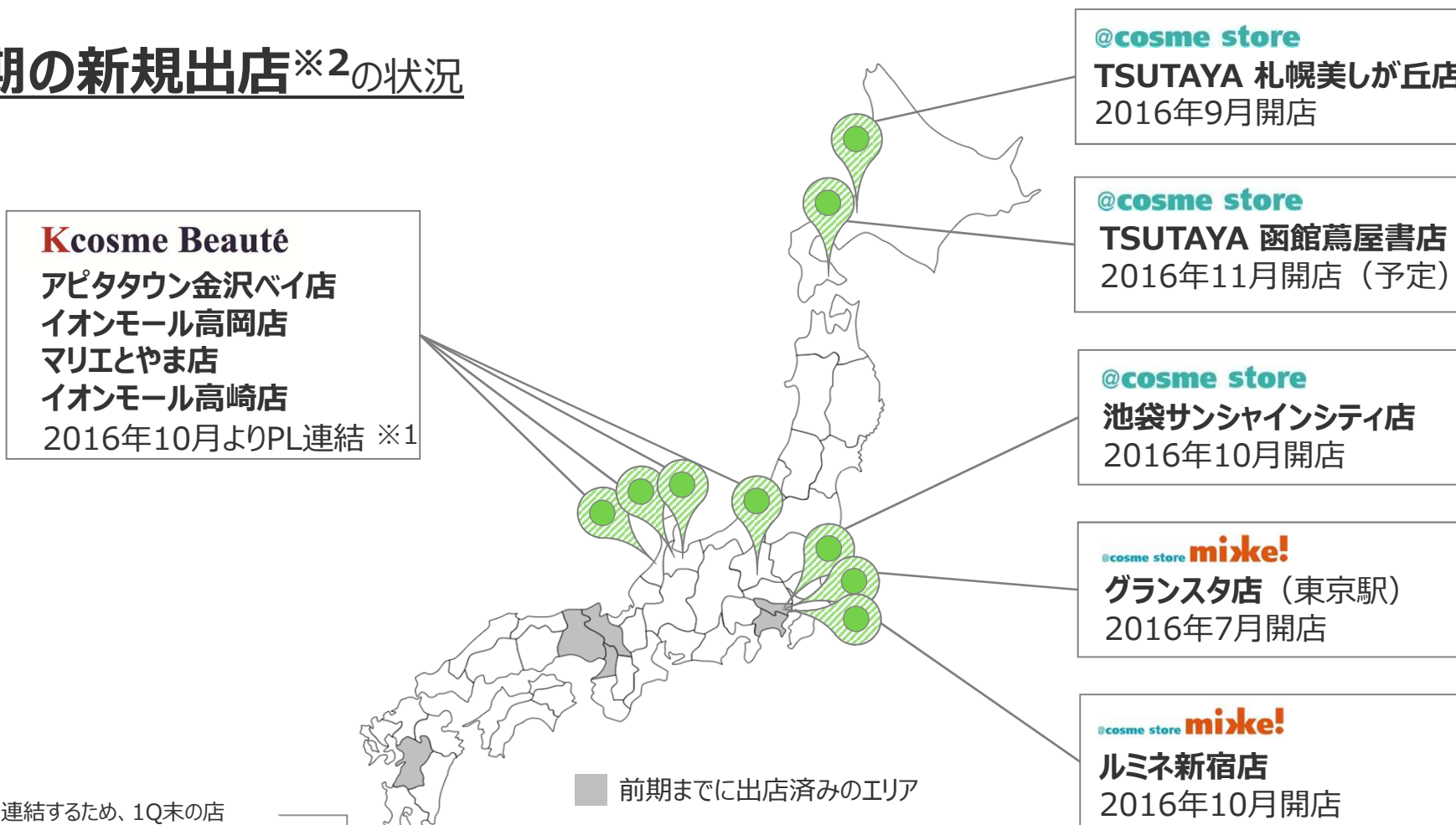
**データベースの拡充**

**美容に関係する全ての人の  
ネットワーク化を促進**

# Beauty Service事業 / 国内小売店舗の出店状況

- 第1四半期に、新たに2店舗オープン（1Q末時点で計13店舗）
- 9月30日付で化粧品小売の老舗であるKコスメ・ポーテ社より4店舗を取得 ※1

## 今期の新規出店※2の状況



※1 2QよりPLを連結するため、1Q末の店舗数には含めておりません

※2 オープン予定店舗を含んでいます

※3 直近の店舗リストはP21をご覧ください



## Global事業 / 中国における税制変更

- 2016年10月より中国における化粧品の税制が変更。高税率だったメイクアップ類が大幅に減税
- 現時点では大きな影響は見込んでいないものの、メイクアップの売れ筋商品をつくるべくマーチャンダイジングを強化

今回の税制変更の内容（9月30日公表、10月1日施行）

	分類	改正前	改正後	増税幅	
化粧品	スキンケア／ヘアケア類	11.9%	高級品 <sup>※</sup> 26.35%	+ 14.45%	} 割安感 Down
			一般品 11.9%	変更無し	
	メイクアップ類	47.0%	高級品 <sup>※</sup> 26.35%	-20.65%	} 割安感 UP
			一般品 11.9%	-35.1%	

※ 1gまたは1ml当たり10元以上、もしくは1枚当たり15元以上の商品

## 参考資料

# 会社概要

商号	株式会社アイスタイル（英訳名 istyle Inc.）	
市場／銘柄コード	東証一部／3660	
代表取締役社長	吉松徹郎	
設立年月日	1999年7月27日	
本社所在地	東京都港区赤坂一丁目12番32号	
資本金 ※2016年6月末時点	16億855万円	
決算期	6月末日	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容系総合ポータルサイト「@cosme（アットコスメ）」の企画・運営</li> <li>・関連広告サービス、マーケティング・リサーチサービスの提供</li> </ul>	
従業員数 ※2016年6月末時点	532名（連結）	
関係会社 ※2016年9月末時点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社コスメ・コム</li> <li>・株式会社コスメネクスト</li> <li>・株式会社アイスタイルビューティソリューションズ</li> <li>・株式会社アイスタイルキャリア</li> <li>・株式会社アイスタイルトレーディング</li> <li>・株式会社ISパートナーズ</li> <li>・株式会社アイスタイルキャピタル</li> <li>・株式会社istyle makers設立準備会社</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・istyle China Co., Limited</li> <li>・istyle Global (Singapore) Pte. Limited</li> <li>・istyle Global (Hong Kong) Co., Limited</li> <li>・株式会社メディア・グローブ</li> <li>・株式会社Eat Smart</li> <li>・株式会社ユナイテッド・コスメ</li> <li>・株式会社オープンエイト（持分法適用）</li> <li>・株式会社iSGSインベストメントワークス（持分法適用）</li> </ul>

# 沿革

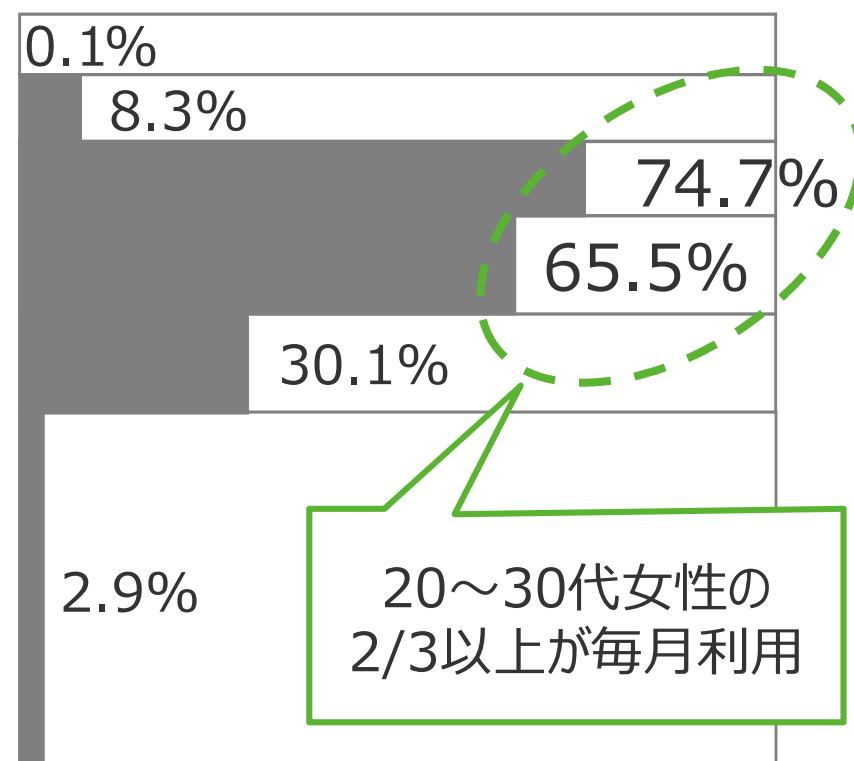
- 1999年 7月 有限会社アイ・スタイル設立  
12月 コスメ情報ポータルサイト「@cosme」をオープン
- 2000年 4月 株式会社アイスタイルへ組織変更
- 2002年 11月 化粧品オンラインショッピングサイト「cosme.com (現 @cosmeshopping)」をオープンし、EC事業の運営を開始
- 2007年 3月 株式会社コスメネクストがルミネエスト新宿に「@cosmestore」第1号店がオープン
- 2008年 1月 転職・求人サイト「@cosme Career」をオープン
- 2010年 9月 株式会社コスメネクストを完全子会社化
- 2012年 3月 東京証券取引所マザーズ市場に株式を上場  
5月 海外展開の本格化を目的として、istyle Global (Hong Kong) Co., Limitedを設立  
「ispot」を運営する株式会社サイバースター (現 株式会社アイスタイルビューティソリューションズ) を連結子会社化  
8月 シンガポールにistyle Global (Singapore) Pte. Limitedを設立  
10月 中国にistyle China Co., Limitedを設立  
11月 東京証券取引所市場第一部へ市場変更
- 2014年 7月 「GLOSSYBOX (現 BLOOMBOX)」を運営するビューティー・トレンド・ジャパン株式会社の全株式を取得  
11月 投資育成事業の開始に伴い株式会社アイスタイルキャピタルを設立  
12月 海外向け化粧品卸売事業の開始に伴い、株式会社アイスタイルトレーディングを設立し、翌1月より、海外向けEC・卸売を開始
- 2015年 7月 化粧品・美容業界専門の人材サービス会社、株式会社アイスタイルキャリアを設立  
9月 化粧品に特化したPR会社、株式会社メディア・グローブの株式を取得し子会社化
- 2016年 3月 株式会社ISパートナーズを設立  
7月 株式会社istyle makers設立準備会社を設立  
9月 食と健康に関するサービスを展開する株式会社Eat Smartの株式を取得し子会社化  
化粧品小売店を運営する株式会社ユナイテッド・コスメの株式を取得し子会社化

## @cosmeの圧倒的な女性利用率

- @cosmeの月間ユニークユーザー1,380万人（2016年6月末時点）
- 20代・30代の女性に対して圧倒的なリーチを持つ

世代分類	女性人口	利用者数
10代未満	512万人	0万人
10代	565万人	47万人
20代	618万人	462万人
30代	767万人	502万人
40代	918万人	277万人
50代以上	3,145万人	91万人
全世代	6,525万人	1,380万人

月間利用者の世代別女性人口シェア



出所：総務省人口統計（2016年1月確定値）  
2016年6月末時点のPC・スマホ・FPのUU数と会員分布より計算

# 店舗一覧

## @cosme store

ルミネエスト新宿店	2007年3月OPEN 2016年9月改装	72坪	マルイファミリー溝口店	2015年10月OPEN	82坪	TSUTAYA 函館蔦屋書店	2016年11月（予定）	80坪
上野マルイ店	2008年11月OPEN 2012年9月改装	73坪	神戸マルイ店	2016年5月OPEN	49坪			
渋谷マルイ店	2009年4月OPEN 2015年4月移転	60坪	T-SITE COSME 枚方店	2016年5月OPEN	43坪			
ルミネ池袋店	2012年4月OPEN	78坪	TSUTAYA 熊本三年坂店	2016年6月OPEN	69坪			
ルミネ有楽町店	2014年2月OPEN ※銀座店をクローズし出店	68坪	TSUTAYA 札幌美しが丘店	2016年9月OPEN	71坪			
TSUTAYA EBISUBASHI店	2014年11月OPEN	90坪	池袋サンシャインシティ店	2016年10月OPEN	49坪			

## @cosme store **mi>ke!**

グランスタ店 (東京駅)	2016年7月OPEN	21坪
ルミネ新宿店	2016年10月OPEN	20坪

## in harmony by @cosme store

京都The CUBE店	2016年3月OPEN	13坪
-------------	-------------	-----

## Kcosme Beauté<sup>※</sup>

マリエとやま店	1987年9月OPEN	33坪
イオンモール高岡店	2002年9月OPEN	52坪
イオンモール高崎店	2006年10月OPEN	41坪
アピタタウン金沢ベイ店	2007年11月OPEN	45坪

※上記4店舗を運営する株式会社ユナイテッド・コスメの株式を2016年9月に取得（10月よりPL連結）

## 事業紹介

# On Platform事業

## 広告・ソリューションサービス

@cosmeを活用した広告・ソリューションサービスを、化粧品メーカーや美容関連の事業者に対して提供



バナー広告

ブランディング広告

@cosmeのロゴが店頭販促に利用されている



## 課金サービス

@cosme上で提供する月額固定の課金サービス

### ▶ BtoB

美容に関連する事業者に対して、ユーザーとのコミュニケーションツールを提供

- ブランド向け Brand Fan Club
- サロン向け ispot by @cosme
- 小売店向け @cosme お店ガイド

### ▶ BtoC

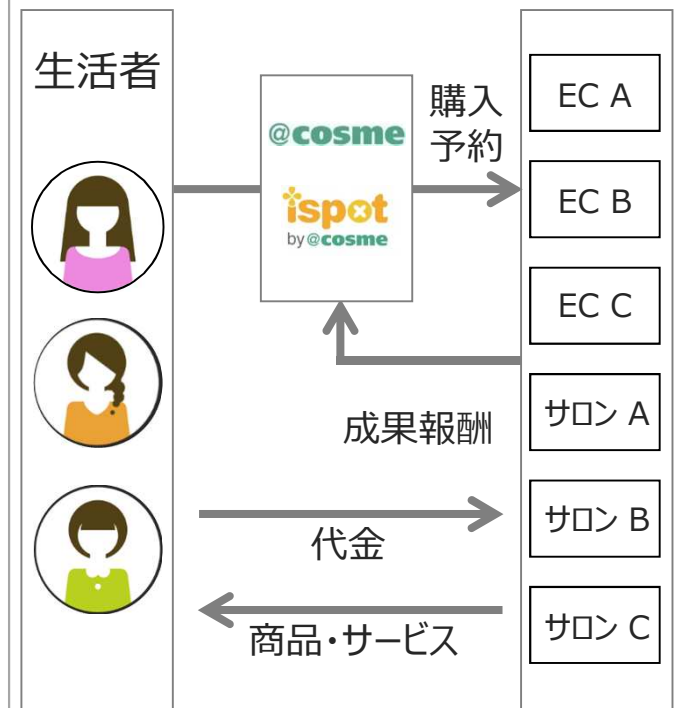
プレミアム会員



複数の価格帯による、多額のサービスを提供

## トランザクションサービス

アフィリエイトなどの収益に応じた成果報酬型のサービス





# Beauty Service事業

## 小売店

多彩な店舗業態を開発し、出店ペースを加速

### ▶ 直営店

- 基幹店 (大型店)

@cosme store

- ブランドフォーカス型店舗(小型店)

in harmony  
by @cosme store

- セルフ型店舗(小型店)

@cosme store **mi**ke!

### ▶ コラボ店

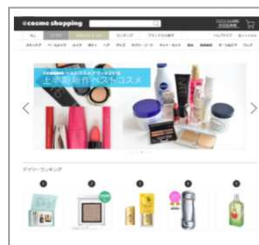
@cosme store / TSUTAYA

## 小売EC

@cosme shoppingの他、ヤフーや楽天、アマゾンへ支店を展開

## @cosme shopping

本店



楽天市場



Yahoo! shopping



amazon.co.jp



## 化粧品等の企画開発等

新しい形の化粧品・美容商品の開発等を推進

### ▶ 国内市場

化粧品・美容関連メーカーと共同企画した商品を展開

### ▶ 海外市場

オリジナルのブランド・商品を展開

# Global事業

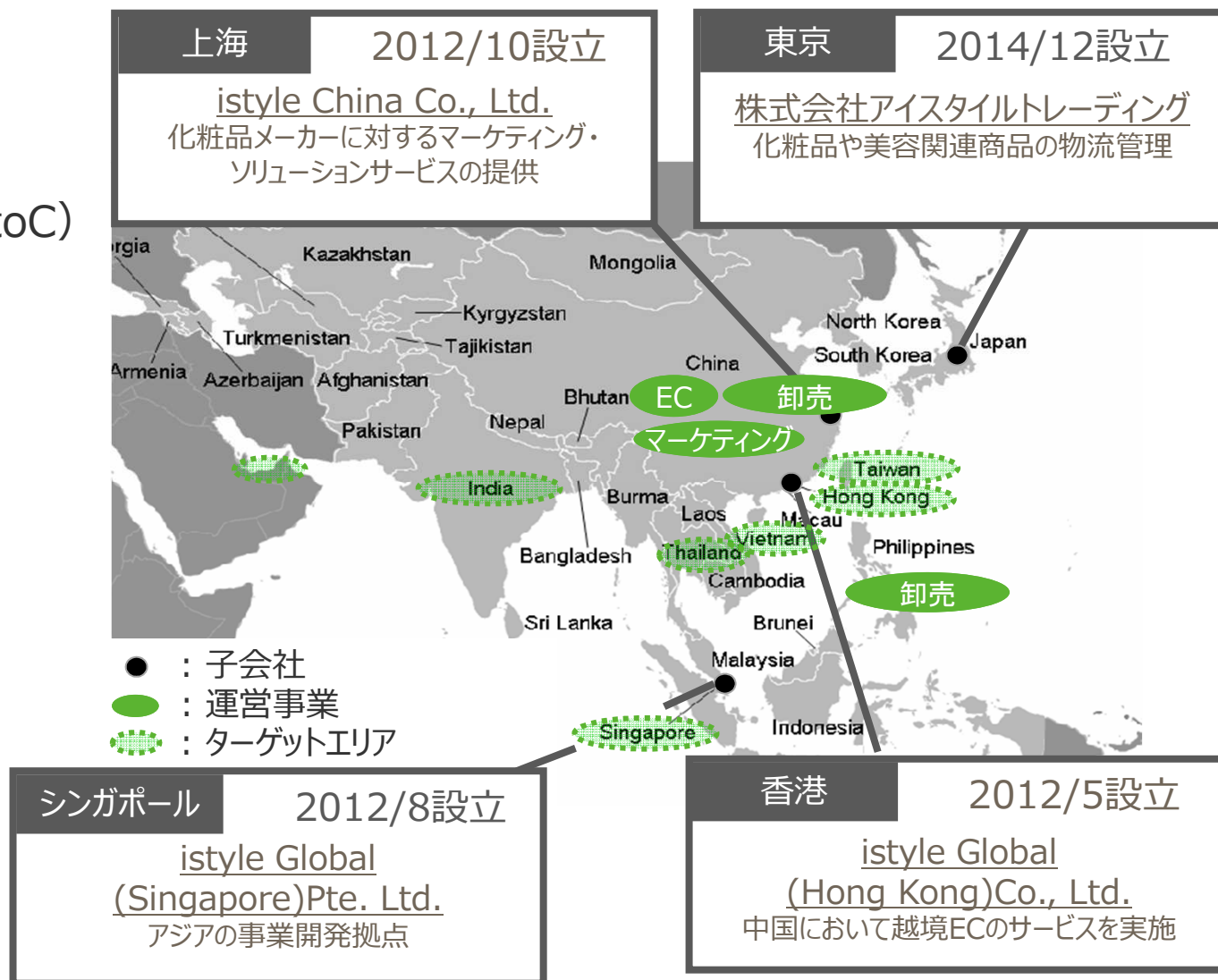
- @cosmeを活用したビジネスモデルを海外に展開

- マーケティング

- E-commerce (BtoC)

- 卸売 (BtoB)

- 店舗



# セグメント変更について / 新旧対照表

## ■旧セグメント

マーケティング	
広告	
販促	
ブランドファンクラブ	
プレミアム課金	
BLOOMBOX	
海外マーケティング	
小売	
国内	eコマース
	店舗
海外	eコマース
	卸売
美容事業支援	
ispot	
求人	
派遣	
投資育成	
投資育成	

## ■新セグメント

On Platform	
広告	
販促	
求人	
ブランドファンクラブ	
ispot	
@cosme お店ガイド <b>NEW</b>	
プレミアム課金	
BLOOMBOX	
成果報酬（アフィリエイト等含む）※1 <b>NEW</b>	
Beauty Service	
国内	eコマース
	店舗
プロダクト <b>NEW</b>	
Global	
海外	マーケティング
	eコマース
	店舗 <b>NEW</b>
	卸売
その他	
派遣	
投資育成	

※1 アフィリエイト収入や@cosme shoppingへの  
出店店舗の収益に応じた成果報酬など



MARKET DESIGN COMPANY

---

本資料は、業績に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的に作成したものではありません。また、本資料に掲載された情報や見通しは、資料作成時点において入手可能な情報を基にしており、当社の判断が含まれております。情報の正確性を保証するものではなく、今後様々な要因により実際の業績や結果とは異なることがあります。

Copyright © 2016 istyle, Inc. All rights reserved.